

「えひめバーチャルモール外」紹介

Q えひめ産業振興財団が行っている「えひめバーチャルモール」とは、どのようなもののでしょうか？

A はい、愛媛県内の中小企業の方々が、これまで各社で行ってきたインターネットによる商品販売を、平成12年に当財団がまとめ役となり、モールとして立ち上げたインターネットショッピングモールでして、電子商店街とも呼ばれているものです。当財団では、このモールのことを「あいあいえひめ」と呼んでいます。

Q この「あいあいえひめ」を運営する目的とはどのようなものなのでしょうか？

A 当財団では、県内中小企業の経営のIT化を支援しておりまして、インターネットなどのネットワークを利用して売買などの契約や決済を行う取引、いわゆる「電子商取引」を積極的に取り組む企業の方々に、モールを通じて経営ノウハウを提供することで、企業活動を活性化していただくのが主な目的です。

Q 「あいあいえひめ」の特徴はどのようなものなのでしょうか？

A まずは、インターネットショッピングモールの特徴としては、従来の店舗販売と違い、注文が全国各地からあるという点にあります。「あいあいえひめ」で買い物をされる方々も、東京や大阪を始め、全国に広がっています。簡単な操作でショッピングを楽しめることから、最近はインターネットでの買い物が急増しているようです。

「あいあいえひめ」の特徴としては、まず、店舗を出店される企業の方々の立場からは、インターネットができる環境があれば、ホームページを作成する技術がなくても出店ができ、販売や顧客の管理も簡単なシステムで行えることにあります。

また、他のショッピングモールと比べても、出店料はより安くなっており、売上にかかるロイヤルティは無料ですので、企業の販路拡大のツールとして気軽にご利用いただけます。

Q 売上を伸ばす秘訣というはありますか？

A お店の顔が見えにくいだけに、サンキューメールなど、きめ細やかな接客対応が成功のポイントのようです。

Q 購入者側から見た特徴はどうでしょうか？

A 愛媛県を代表するみかんやじゃこ天などの県内の特産品や、オリジナル商品など、1,600余りのより良い商品を取り揃えていることは勿論ですが、お客様に楽しく安心して買い物をしていただけるよう、例えば、購入商品の感想や評価などを「お客様の声」としてトップページに掲載して、お客様や店舗の間で情報を共有させるなど、より良いモールづくりを目指しています。

Q 商品を買う際の参考になりますね。

A はい、そのとおりです。店舗側の意識向上にもつながっています。

その他、トップページでは、「えひめ豆知識」や「えひめふるさと自慢」、「えひめの郷土料理100選」といった地域の情報を発信して、“愛媛らしさ”を全面に押し出しています。

Q 楽しそうなモールですね。一度見てみたくなりますね。

A 「お歳暮セール」などのイベントやプレゼントキャンペーンも行っていますので、是非一度、「あいあいえひめ」をご覧ください。えひめ産業振興財団のホームページからご覧ください。

余談ですが、「あいあいえひめ」のキャラクターの「あいくん、ひめちゃん」も密かに人気を集めています。一度見てみてください。

Q 「あいあいえひめ」のURLは、「<http://shop.ehime-iinet.or.jp>」です。皆様、是非ご覧になってみてください。

Q その他、お得な情報はありますか？

A はい、企業の方々への情報発信として、産業情報センター内に、企業経営、研修、IT活用などに関する資料を備えた「資料閲覧コーナー」があります。

図書を約10,000冊、ビデオを約3,000本備えており、無料で貸し出しを行っています。インターネットでの予約も可能ですので、是非ご利用いただきたいと思います。